

ACTION! OSP

未来につなげるパッケージ
SUSTAINABLE PACKAGE

高品質で衛生的な
再生PETフィルム!



再生PET樹脂
※イメージ



再生PET使用ラベル

市場回収されたPETボトルより再生された再生PET樹脂を使用したフィルムからできた透明ラベルです
再生樹脂の使用率 **80%**
表面基材には使用済みPETボトルを原料とした再生PET樹脂を80%以上使用しています
再生PET使用透明ラベル：FZPBT

PETボトル
再用品
OSP 大阪シーリング印刷株式会社

包装の未来のために、私たちができることを

再生PET使用ラベル

使用済みPETボトルを原料として作られた再生PET使用ラベルです。高品質で衛生的な再生PET樹脂を比較的低コストで生成可能。石油資源の使用を抑え環境負荷低減に貢献できます!



ここがポイント!

Point.1

石油資源の使用量低減に!



石油資源の使用量を抑え、環境負荷低減に貢献!環境配慮へのアピールにも繋がります!

Point.2

再生樹脂なのに綺麗な仕上がり!



再生樹脂でありながら、通常のフィルムベース素材と同等の美しい仕上がりです。

Point.3

推奨マークが表示できます!



商品にPETボトル協会認定・リサイクル推奨マーク商品として表示ができます!

Point.4

粘着剤も環境に配慮しています!



表面基材だけでなく、粘着剤も環境に配慮しており、バイオマスマークの表示も可能です。

“メカニカルリサイクル※”により、再生したPET樹脂使用のフィルムから透明ラベルに!



※メカニカルリサイクルとは、使用済みのPETボトルを機械的に粉砕し洗浄をした後、特殊な装置で減圧と加熱処理をして不純物を除去する処理方法です。

OSPグループの使命、それは期待を超えること。



【国内グループ会社】

- 株式会社OSPホールディングス
- 大阪シーリング印刷株式会社
- OSPアドバンス株式会社
- OSPマシナリー株式会社
- 株式会社OSPトレーディング
- OSPゴールドシー株式会社
- OSPハートフル株式会社
- OSPLレーベルストック株式会社
- プリントビス株式会社

【海外グループ会社】

- PRIMARK AMERICA CORPORATION
- 大阪希琳閣印刷(蘇州)有限公司
- 威海延豊粘印印刷有限公司
- OSP LABEL (THAILAND) CO., LTD.
- OSP CEBU CORPORATION
- OSP AUSTRALIA PTY LTD



www.osp-group.jp

プリオ「大阪の印刷」2022 9月号

2022年(令和4年)9月1日発行
第68巻第9号 通巻第768号

発行所/大阪府印刷工業組合
大阪市都島区中野町4-4-2

発行人/浦久保康裕

電話06-6353-3000

定価330円(税込)

PRINTING OF OSAKA

PRI・O

SEPTEMBER 2022
プリオ
No.768

変化する量販店小売業に見るアフターコロナ戦略

PRI・Oトップ対談 Vol.27 ゲスト 松口 正氏 大阪シーリング印刷株式会社 代表取締役社長

WHAT IS INVOICE?



消費税の納税のしくみが変わるってほんと?



インボイス制度ってなに?

詳しくは8・9ページへ!



発行元(編集部)

大阪府印刷工業組合

〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2

9

2022



RISAPRESS Color 7100

— COMPACT & INTELLIGENT —

コンパクトな設計ながら多才な生産機として、自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。

お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

獲得ジョブの増加

多彩な印刷業務の獲得を
支援し顧客の
ビジネス拡大に貢献

ワークフローの高速化

顧客業務効率向上を支援し
印刷業者の
収益拡大を実現

安心と信頼性の提供

不良品をなくしダウンタイムを
削減することで
信頼性向上に貢献

20th
Anniversary

おかげさまでRISAPRESSシリーズは発売20周年を迎えました

オンデマンドプリンティングシステムの詳細はこちら www.morisawa.co.jp/products/pod/



企業の魅力について

大阪府印刷工業組合 副理事長
（株）美生社 代表取締役社長

山本 素之

経営とは「ゴールの無い駅伝競走である」、次世代に責任をもってタスキを掛ける。企業とは「社会環境適応業」、変化に対応したもののだけが生き残る適社生存である。これらは、浦久保理事長の所信表明の一文です。この文章を目にした時、強く感銘を受け、腑に落ちる言葉を頂きました。こういう刺激が組合の一つのメリットだと考えます。

弊社では様々な認証制度を積極的に取得しています。お金も時間もかかりますし、仕事に結びつくのか？と言われると残念ながら認証制度でガッチリとは言えません。私が認証制度に積極的なのは理由があります。数年前の全青協で勉強させて頂いた「ブランディング」です。インナーブランディング（社内発信）とアウトナーブランディング（外部発信）。まさしく認証制度はインナーブランディングだと強烈に感じたからです。

社員さんとの話の中でなぜCSR認証なのか？なぜジャパンカラーなのか？どうしてグリーンプリンティングが必要なのか？を説明する中で実感として言えることは、会社の雰囲気や良くなり、特に仕事に対してやらされている感じが無くなったように感じます。最近では面接の時に必ず認証制度の話をしてもらいます。新しい夢や希望を持って面接に来てくれた人たちにCSR認証の話は良いツールです。

人材不足はどの企業でも大きな問題です。面接に来てくれた人がこの会社で働きたいと思ってくれるのか？自分たちが働いている会社のビジョンは？特徴は？強みは？弱みは？それを聞いた人がどう感じるのか？最近では企業を通じて社会に貢献する為に何が出来るのかを考えるようになりました。まさしくこれがCSRです。

今期も大印工組では認証制度以外にも各委員会でのいろんなコンテンツを組合員の皆様に提供すべく準備いたしております。組合員しか知らない刺激を受けませんか？

コロナの影響やウクライナ情勢の動向など、企業を取り巻く環境はますます不安定となり、楽観的な業績見込みは立てることは出来ません。だからこそ、一社一社の意思が問われるのではないのでしょうか？

2年間宜しくお願ひします。

変化する量販店小売業に見る アフターコロナ戦略



大阪シーリング印刷株式会社 代表取締役社長

松口 正



大阪府印刷工業組合 理事長

浦久保 康裕

PRI・O
トップ対談



新型コロナウイルスの影響が長引き、観光業や飲酒を伴う外食産業なども壊滅的な被害を受けています。その一方で、外食をしない、飲み・旅行に行かない人が大幅に増えたことで、スーパーマーケット、ドラッグストアといった量販店小売業は、食品を中心に軒並み業績が好調です。しかし、コロナが収束し、以前のように外食や飲み会、旅行に行くようになればどうなるでしょうか？ おそらく量販店小売業の業績に影響が出ることは避けられないと思います。

アフターコロナでは、あらゆる業種でこのような現象が考えられます。正直これまで、常識をなかなか変えられなかった量販店小売業は業績好調のいま、アフターコロナに向けてどのような戦略構築を行っているのでしょうか？ 量販店やコンビニなどナショナルチェーンを顧客に持ち、シール・ラベル製品の国内約1/3のシェアを誇る大阪シーリング印刷株式会社の松口 正 代表取締役社長に量販店小売業が考える未来についてお聞きしました。

苦境の時こそ 本質を見つめ直す必要がある

浦久保: 新型コロナウイルスの感染拡大による行動制限で、物理的な「場の提供」とともにサービスを行うビジネスは大きな打撃を受けました。代表的なのが飲食店、ホテル・旅館、アパレル・雑貨を中心とした小売店です。しかし、食品スーパーやドラッグストア、ホームセンターといった業態では緊急事態宣言のあとも、巣ごもり・買いだめ需要から多くの買い物客が店を訪れました。まずはコロナ初期のこのような状況をどのようにみられていましたか？

松口: コロナという疫病がこれほどまでに長引くとは、誰もが予測していませんでした。2020年4月に出された緊急事態宣言までは、多くの人たちが待ち望んでいた「東京オリンピック・パラリンピック2020」が予定どおり開催されると信じていましたから。感染の拡大と医療機関のひっ迫度が高まり、東京都など大都市圏では出勤率を30%まで下げ、不急不要の外出も制限、加えて海外からの入国も

禁止されました。3,100万人もあった海外渡航者が街から一瞬にして消え、都会からビジネスマンが、観光地から旅行者がいなくなり、一部スラム街のような街並みに変化したのは記憶に新しいです。

この状況のなかでまず打撃を受けたのが、コンビニ、百貨店、外食産業、交通・観光産業、エンタメ業界でした。逆に伸びたのは、食品スーパー、ドラッグストア、ECサイトです。リモートワークが定着するにつれて、デリバリーやテイクアウトサービスがニューノーマルとして消費者に受け入れられたことが影響しています。特にコンビニは店舗の立地条件(都心部or住宅街)によってその影響度合いは違うものの、いまだに来店者数が10%減少した状態が続いています。そのような状況を打破しようと、宅配サービスを開始するなど努力されています。新たな事業としては、若い女性をターゲットにした「デザート戦略」に注力しており、“ここでしか買えない”独自のPB商品の開発を進められています。

コロナ禍によって、これまでとまったく違うニューノーマルな時代が到来しましたが、人はコロナ禍であろうと空腹を満たす必要があり、食べる量は変わりません。食品を手にする場所と方法が変わっただけで、豊かな生活を営むという本質となる部分は変わっていません。さまざまな状況に対して真剣に対応していくことで、社会から必要とされる企業であり続けられると思っています。

コロナによって、日本経済に悪影響だけが降り注いだけとは思っていません。2020年の日本の1人当りの労働生産性は809万円と、OECD加盟38か国中28位でした。アメリカの6割程度しかありませんでしたが、ニューノーマルという新たな生活スタイルは労働生産性を上げるきっかけとなりました。また通勤時間がなくなったことで、空いた余暇の時間を豊かに暮らすという新たな需要を引き出すことができたと感じています。

豊かな暮らしを支える商品は いつの時代も選ばれ続ける

浦久保: 小売業においても「社会インフラ小売」と「専門小売」の課題の違いが浮き彫りになったように思います。「社会インフラ小売」は生活に必要な商品を安定して確保し、供給しなくてはなりません。マスクやトイレットペーパーのパニック需要、カップ麺や冷凍食品などの備蓄品需要など、消費者の不安を生む需要の乱高下に「社会インフラ小売」はかなり苦労されたと思います。一方で「専門小売」は新たなライフスタイルの提案が課題です。家具であれば在宅勤務用のデスクや椅子、スポーツであればジョギングやアウトドア、おもちゃであれば知育玩具や家庭内で楽しむ商品といった「イェナカ需要」や「三密回避需要」です。御社の商品の出荷状況から、このあたりの傾向は顕著に出ましたでしょうか？

松口: 浦久保さんのご質問にあるように、社会インフラ小売りとしてドラッグストアはマスクや衛生用品を求めた来店客が押し寄せたことに加えて食料品販売の増加が売り

上げを後押ししました。ドラッグストアの食料品は販促効果を高めるために安く設定されていることが多く、実はお買い得なんです。そのなかでも売れたのがパスタ、卵、ハム、練り製品となっています。コロナ禍で簡単に作れる食材がよく出たのだとみています。ただし繁華街のドラッグストアはもともとあったインバウンド需要が消滅し苦戦を強いられています。それに引き換え住宅街では好調という構図で、全体的にみて売り上げ増加となりました。

反対に弊社の出荷量が顕著に減少したのが観光産業です。数回の行動制限が出されている間、観光地のお土産パッケージはまったく出なくなりました。お土産や地域の物産は現地を訪れた思い出とセットですから、思い出のないお土産や物産は付加価値が薄れて当然売れなくなってしまった。空港で荷物を預けるときに使用される航空バゲッジタグもまったく出なくなりましたが、現在では行動制限が解かれて徐々に回復しつつあります。

コロナ禍による新たな需要として伸びたのが先述しましたデリバリー・テイクアウト需要です。某ハンバーガーショップがコロナ禍にもかかわらず業績が回復したことはご存じと思いますが、デリバリー用紙袋の開封防止シールが大量に使用されています。牛丼屋チェーンでは、お持ち帰り容器が1種類のことが多く、注文が入るたびに品名をプリントアウトして、容器に貼るというこれまでにない商品需要が高まりました。

世界的に行動制限が解かれ、カジノ用トランプの出荷が戻りました。弊社では「管理用RFIDラベル」が貼られたトランプケースを提供していますので、社会の動きが顕著にわかります。

私はコロナが収束したからといって、大きな変化はないとみています。その場その場の社会状況に合わせた「豊かな暮らしを支えていく商品」を小売り各社が消費者に提供していくという、ある種時代に合わせた柔軟な対応がなされていくのだと思っています。

ロスが出ないということもあり好調です。自宅で過ごす時間を少しでも充実させようという消費者に向けた定期購入（サブスク）に小売り各社は注力されていて、麒麟ビールのクラフトビール「ホームタップ」も好調です。

小売り各社はデジタル技術を活用して競争上の優位性を確立しようとDXやテクノロジーに頼りがちですが、私はこの部分を中心とする戦略に投資をするのは間違いだと思っています。中心にもってくるのは「環境保全」と「豊かな生活」であって、それを叶えるために新たなテクノロジーを活用する戦略でなければなりません。

偏ったデジタル戦略には落とし穴が

浦久保: 大幅な行動規制により、ECサイトはこれまで以上に積極的に利用されるようになりました。店舗集客を失った「専門小売」は貪欲にネットビジネスを取り入れ始め、新たな販売方法を開拓しています。店舗での営業が核となる「社会インフラ小売」も、ネットスーパーや買物代行で防衛意識の高い顧客への対応を進めています。「ネットの積極的な利用」と「店舗での非接触な買物」というニューノーマルの買物スタイル実現に向け、小売業界のデジタル活用意欲は一気に高まりました。DXの入口で何ができるかを迷走していた小売企業も、明確となった課題に向け、テクノロジーの実装を進めようとしています。コロナを経験した小売業の将来に向けた戦略とはどのようなものなのでしょうか？

松口: コロナ禍による外出規制で一気に働き方改革が進み、自宅で過ごす時間が増えたことによって消費者の購買動向は変わりました。外出せずとも購入できる、新たなサービスが売り上げを伸ばしています。スーパーやコンビニの宅配サービスを筆頭に、宅配の先駆者として長年事業を続けてきた生協さんはコロナによって会員数を伸ばしていて、特に高齢者世帯の宅配サービスが定着したように感じています。とは言え、空いた時間を家事には縛られたくないという需要もあって、お掃除ロボットもよく売れているようです。しかし、家での過ごし方や余暇の過ごし方に慣れていないのが実情で、材料とレシピがセットになったミールキットは献立を考える手間が要らず食品



印刷物は知識のパラダイス

浦久保: 前述したようなオムニチャネルやオンラインシフト化など、小売業は変革を余儀なくされています。そして新型コロナウイルスを経て消費者の行動は変わりましたが、それは一時的なものではありません。この疫病蔓延後の新しい世界で、変わってしまった人々の生活様式のなかで、どのように事業を展開していくのか。その発想が重要だと考えます。まもなく創業100周年を迎える御社の未来に向けての企業戦略とは何でしょうか？

松口: シール・ラベルを中心としておかげさまで創業95年を迎えることができましたが、兼ねてから危機感を覚えていたことが環境問題です。ご存じのとおりシール・ラベル製品の半分以上がゴミとして廃棄されています。「環境に対して後ろめたい気持ち」がありましたので、いかにして環境に配慮した製品が提供できるのかを模索した結果、社内に研究開発部門を立ち上げて環境負荷を低減する商品開発を目指しています。また弊社の従業員は半数が女性で、子育て世代も多いことに配慮して、搾乳室を女性休憩室に設置するという取り組みも行い、豊かな生活を少しでもバックアップできる社内環境の整備に取り組んでいます。

私は印刷物というのは知識のパラダイスだと思っています。購買目的のある商品はネットで検索すればすぐに見つかる時代ですが、目的がなくネットを見ている人に対して消費を促すことは非常に難しいことです。ジャパネットたかたのテレビCMで「詳しく

は明日の新聞折り込みチラシで!」というのを目にします。販促費の約3割は新聞折り込みチラシに配分するという高齢者の衝動買いを誘う戦略をとっています。明確な消費意欲の薄れた高齢者は何気なくチラシを眺めながら、潜在欲求を刺激させています。何が言いたいかというと、印刷物の効果をさまざまな媒体を通じて最大限に発揮させているかどうか、事業戦略のなかに明確にそれがなければいけません。

ただ単にチラシを作って配布して、効果がどうこうといった旧態依然の販促では意味がありませんので、印刷会社は感性を刺激し、心を揺さぶる情報をプロとして提供できる印刷物を提供していく必要があると思っています。その中心となるのが環境と豊かな生活です。IoTやDXを活用しながら生産性を高め、地球環境を守りながら人間らしい豊かな時間を取り戻すための課題解決が企業戦略でなければなりません。

浦久保: 私は現在、本業以外に取り組んでいる活動が二つあります。そのひとつが障がい者・高齢者スポーツの支援・普及活動です。ゴルフでは力量の差があってもハンディキャップというルールを使えば同じように仲間プレーを楽しむことができます。それと同じように障がいの有無や年齢にかかわらず両者が同じ条件になるように工夫さえすれば一緒にスポーツを楽しむことができます。スポーツを通じて障がいに対する理解を深め互いを認め合いながら生きていくインクルー

シブな社会になればと思いを続けています。もうひとつが皆様よくご存じのメディア・ユニバーサル・デザインです。増加の一途をたどる高齢者、そして体にハンディキャップを抱える方々や、子ども、外国人の方々までもを対象にして、私たちが日頃制作する情報伝達物の分野において配慮や工夫をし、必要とされる情報を少しでも多くの方々にわかりやすく伝えることを目的とするものです。

この二つの活動に共通するのは現状の仕組みやサービスなどのインフラやルールと現実を起こっている課題をどのように解決していくのか?理想と現実のギャップを認めたくなくて、工夫し必要とされる状況にルールや方法、そして成果物をアダプテッド、適応させていくということなのです。コロナ禍の中で日常生活のルールや個人の価値感に大きな変化、つまり今までの常識との間にギャップが各所にできています。そのギャップを埋めるのがビジネスです。この裂け目にうまく入り込みこれからのビジネスを創出する。今求められるのはこのギャップをビジネスに変える力だと思います。原材料価格の高騰により経済的価値で測られる印刷物の減少には歯止めがかからなくなりました。だからより一層、生活を豊かにし、好奇心をくすぐる印刷物しか残らないと思います。経済的合理性が指標でなく「新たな指標」を自らの手で確立し提供するしかないのです。

本日はとても興味深いお話を聞きさせていただき大変刺激を受けました。松口社長、お忙しい中ありがとうございました。

PROFILE

松口 正

1959年(昭和34年)5月 大阪市生まれ。1982年(昭和57年)3月 関西大学工学部 卒業。同年4月「大阪シーリング印刷株式会社」入社。1993年(平成5年)4月 同社3代目の代表取締役社長に就任。2002年(平成14年)11月 国内の人口減少・少子高齢化社会を見据え、中国を皮きりに、環太平洋を中心に海外への展開をスタートさせる。2013年(平成25年)11月 よりスピード感をもった経営と人材の育成を目的に、持ち株会社体制に移行。2015年(平成27年)4月 グローバルに活躍する若い人材の育英事業を目的に「公益財団法人 松口奨学会」を設立。同年8月「紺綬褒章受章」。2022年(令和4年)1月 グループ通算売上1,000億円を達成。同年2月 創業95周年を迎える。現在は、国内10社・海外6社を束ねる「株式会社OSPホールディングス」の代表取締役社長として、グループ代表に。経営理念は、「顧客第一義」。趣味は、読書とゴルフ。座右の銘は、「随所作主 立処皆真也」。公職は、「一般社団法人 日本経済団体連合会 審議員」、「シール印刷大阪府協同組合 常務理事」、「関西大学評議員」、「公益財団法人松口奨学会 理事長」

OSP GROUP **OSP** 大阪シーリング印刷株式会社

イノベーションセンター

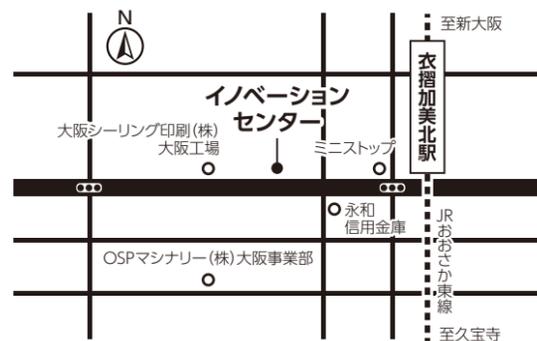


OSPグループの未来を担う新たな価値を生み出す拠点

イノベーションセンター

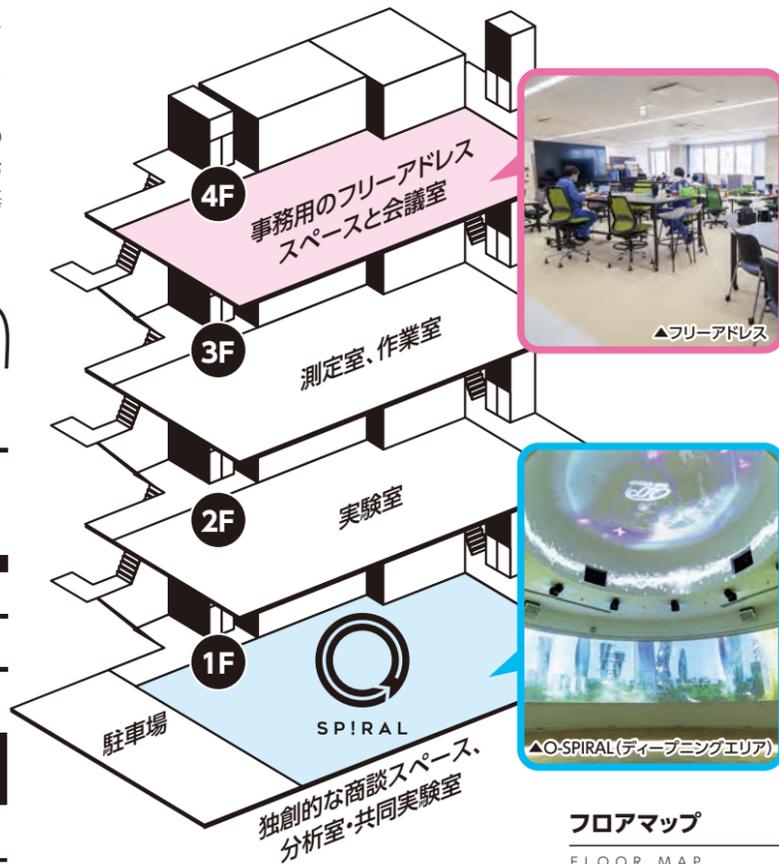
イノベーションセンターは製品・技術の研究開発、品質の維持・向上を目的とする部門で構成されています。今後、お客さまや学生の方々とオープンイノベーションの発信基地としてパッケージの未来を創造します。

アクセスマップ
ACCESS MAP



駅から徒歩約3分!!
(JRおおさか東線 衣摺加美北駅より)

JRおおさか東線は、
JR・私鉄・メトロの12路線に接続しています



「第2回 ペーパーサミット」来春1月に開催決定!
クリエイターとのコラボなど、参加企業を募集します。

「ペーパーサミット」は、「紙(印刷)」の持つ魅力や楽しさを伝え、新たな発見や体験を提供することを目的に、大阪府印刷工業組合がはじめて、業界内だけでなく広く一般の方々にも向けて開催するイベントです。2022年1月、大好評を博した第1回に続き「ペーパーサミット2023」の開催が決定しました。つきましては、自社オリジナル商品のPRやクリエイターとのコラボなど、参加していただける企業を募集いたします。

イベント概要

開催日時: 2023年1月14日(土)
11:00~18:00
開催場所: 大阪産業創造館 3階マーケットプラザと4階イベントホール
対象者: 印刷業界関係者・MEBIC関係者・一般
内容: 商品出展・物販ブース・ワークショップ・ミニセミナー
イベント的: 紙好きの皆様は「紙で楽しむ、紙で遊ぶ」を提供
主催: 大阪府印刷工業組合
協力: MEBIC(公益財団法人大阪産業局クリエイティブネットワークセンター大阪メビック)

開催趣旨

「紙(印刷)はもっと楽しい!」「紙(印刷)はもっと面白い!」「紙(印刷)の可能性は無限大!」をキーワードに、印刷の可能性を業界内外に広く周知するイベントです。

社会がますますデジタル化されていくなかでも、紙を愛する方々は世の中に多く存在しています。紙のもつ温かさ、リアルに感じる触感、込められた想い。そのような「紙を愛する皆さま」に対して、「紙を愛する印刷会社」が「紙を愛するクリエイター」と共に、紙(印刷)の力と魅力を紹介します。

クリエイターと協業で、
新たな市場の開拓

クリエイターと印刷会社のシーズとニーズをマッチング!
クリエイターと共催する目的は「お互



いを補完し合って、新しいビジネスの種を育てる」ことです。「大印工組組合員企業」から「クリエイター」に対して、自社の保有する技術を活用して新商品を共同開発してくれるクリエイターを募集します。

「クリエイター」から「大印工組組合員企業」に対して、新商品や新サービスのアイデアをカタチにしてくれる印刷会社を募集します。

コラボおよび参加内容

① [開発・リデザインする]
大印工組組合員企業の印刷技術とク

リエイターのデザイン力とを掛け合わせて、新たな製品を開発します。お互いの強み「考える」「創る」を出し合って、将来に向けて新しいビジネスの可能性も同時に探ります。

② [販売・発表する]

参加各社のオリジナル商品や、クリエイターと共同で開発した商品を、来場された一般参加者に販売します。

③ [知る・学ぶ・体験する]

ワークショップなどで、印刷や紙の持つ可能性や楽しさを参加者に体験・研究いただくコーナーを併設します。

君らは「インボイス」って知ってるかな?

なんかカッコいい! 新しい映画のタイトル?

ちがうよ~! 来年からはじまる制度で、消費税の計算にかかわる新しい制度のことですよね。

そうそう。プリンちゃんは買い物した時、消費税って払うよね。

もちろんよ。普通は10%だから、1,000円なら100円ね。

じゃあ、その100円の税金は誰が納めるの?

それはお店の人でしょ?

でも、そのお店の人でも商品を仕入れた時に卸業者さんにいくら消費税を支払っているでしょ。

あら、そういうことになるわね。

だから仕入れの際にすでに支払った消費税分については、お店の人はもう納めなくてもいいってことにならない?

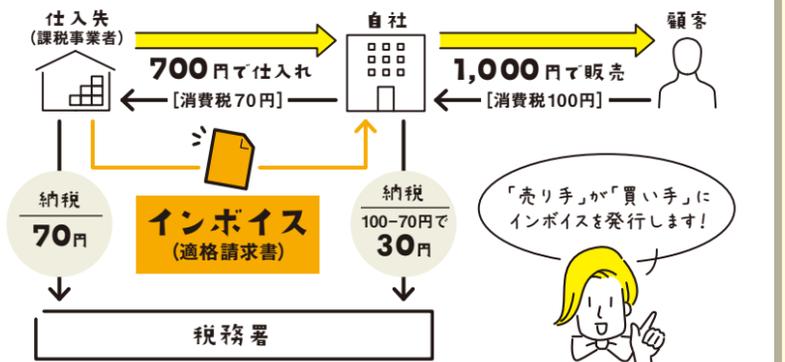
そのへんのことをしっかりとインボイス(適格請求書)に記しておいて納めれりや納め過ぎのないようにしよう、という目的で作られた制度なんですね。

会社はもちろん、これまで一定の条件のもとで消費税の納付を免除されていた個人事業主やフリーランスの人にとっても大事なところらしいよ。

「インボイス制度」とは

「仕入税額控除」のことで、仕入れの際に売り手(仕入先)から発行された「インボイス(適格請求書)」に記載された消費税額を納付税額から控除できる制度です。この場合、消費税は自社が売り上げた際の「売上税額」と自社が仕入れた際の「仕入税額」の差額のみを納付します。インボイスを発行するためには課税事業者(適格請求書発行事業者)に登録する必要があります。
※「PRI-O」2021年10・12月号、2022年4月号の「Adviser's Room」参照

インボイス制度を利用した場合



よく調べたな、フォント君。

じゃあもし、仕入先が課税事業者じゃなくてインボイスを発行してくれなかったら、売上税額を全部納付しなくちゃいけないってことになるわね。

そのとおり! だから同じ商品やサービスなら、買い手のほうは仕入税額控除が利用できる課税事業者から仕入れようとするようになるじゃろうな。

特に、免税事業者は、今後課税事業者になるかどうかの選択を迫られることになりそうですね。

2023年の10月からはじまる制度なんじゃが、登録申請はもうはじまってあって、基本的には来年の3月末までに申請を済ませておかなければいかんからな。

申請は早め早めにね。わたしも早く宿題終わらせちゃおっと。

RMGT

ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本本社 〒567-0865 大阪府茨木市横江2-20-43
TEL 072-655-0182 <https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

SCREEN

オンライン校正で働き方を変える!

Webポータルシステム
EQUIOS Online

株式会社 SCREEN GP ジャパン 大阪支店 / 06(6531)0333
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 大阪本町第一ビルディング5階

AR付印刷ツールならNPCにお任せ!!

まずはARアプリ「あるぞうくん」を体験しよう!

STEP1 ダウンロードをします
STEP2 専用QRを読み込む
STEP3 スマホをかざす

株式会社 NPC コーポレーション URL: <https://www.naniwa.com>

大阪本社 大阪府北区天満1-9-19 Tel:06-6351-7271 Fax:06-6352-7479
東京支社 東京都港区赤坂2-2-21 赤坂パークビル Tel:03-3433-5211 Fax:03-5776-7733
京都オフィス 京都市左京区田中下町1-5 日の出ビル202号 Tel:075-706-6061 Fax:075-706-6063

機密文書 処理事業

内職事業

企画制作事業

用紙 販売事業

株式会社 シオサワ

〒577-0006 東大阪市橋根 3-5-34
TEL : 06-6745-7876
FAX : 06-6745-4040

FSC 10530086

すべてのお客様のご要望をカタチに PRODUCE × PRODUCT

丸山印刷株式会社 代表取締役社長 丸山 恵右

「より正確に、より美しく、 より便利に」に徹した108年

この度、弊社大阪営業部が本組合北支部に加入させて頂くことになりました。弊社は、1914年に創業し、今年で108年になります。一般商業印刷の他、商標ラベル・美術印刷・偽造防止用紙の印刷、Web・EC・LPサイト等の制作、動画・アプリ制作等、お客様のニーズに応じたサービスを幅広く手掛けております。

今回の加入を良い機会と捉え、同業の印刷・加工会社の皆様とタッグを組み、共にお客様のブランド価値を高めるビジネスを築ける、クリエイティブなメーカーを目指しております。

紙グラーラベルの 生産体制を拡充

弊社は、長く食品メーカーのラベル製作にも携わり、お客様から高い評価を頂いております。この度、ロールラベル印刷機を更新し、最大8色まで印刷可能な紙グラーラベルの専用機を導入いたしました。印刷が



ロールラベル印刷機(大ロットのラベルを高品質で提供)
樹脂凸版 紙グラーラベル/最大色数:片面8色or表5色+裏3色、印刷サイズ:330mm幅×158.75~476.25mm



本社外観(兵庫県高砂市)



大阪営業部(大阪市北区天満橋)



ら検査、スリット・梱包・保管・配送まで一連の工程を社内一貫体制で対応。在庫管理を含め、高品質なラベルの安定供給を実現しております。他方、日本酒・ワイン等の酒類・調味料等の枚葉ラベルも小ロットから中ロットまで対応いたします。

「デザイン思考」で取り組む 販促支援サービス

弊社の基本的な考え方に「デザイン思考」があります。これは、お客様の商品づくりに社内外のメンバーが協力してアイデアを出し合い、クリエイティブな発想で、より良いものづくりを目指す取り組みであり、社内のデザイン部門だけでなく、営業・得意先の企画担当・プランナー等がユーザー目線で、商品のオリジナリティと完成度を高めるといった考え方です。

その一環として、企業の担当者様やクリエイター様をお招きして、弊社工場の見学会「見せる工場」を定期的で開催しています。また、アイデアを形あるものとしてすぐに「見える化」するため、最新のデジタル印刷機(Revoria)を導入。金・銀・白等を使った最大6色までの印刷が可能です。

スピードを重視した見本づくりで、新製品の商品化に貢献いたします。

地域を活性化する 「マーチング活動」に参加

自社の事業を活かす形で、何か地域に貢献できることはないかと考えていたところ、内閣府が推進する地方創生SDGsに選ばれ「マーチング活動」に参加しております。弊社は、「イラストでまち自慢」を合言葉に、西国街道沿いの地元兵庫の知られざる名所をイラストで描いて、地域を活性化させる活動を行っています。イラストは「神戸・播磨出会い百景」というタイトルで弊社Webサイトの他、FacebookやTwitter等のSNSでも発信し、フォロワーも1万人近くになっております。

この度、ご縁を頂いた組合企業の方々と共に力を合わせ、お客様のご要望をカタチにするための新しい力になれば幸いです。



HPもぜひご覧ください

■企業データ

社名: 丸山印刷株式会社
本社: 高砂市神爪1丁目11-33
大阪営業部: 大阪市北区天満橋1丁目4-16
電話06-6358-5331
FAX06-6358-5341
創業: 1914年(大正3年)
代表者: 代表取締役社長 丸山恵右
従業員: 180名
URL: <https://www.maruyama-p.co.jp/>



Revoria(デジタル印刷機 4色以外に金・銀・白等最大6色に対応)

49th Osaka Printing Industrialists Golf Tournament
Monday, 7 November 2022 at ABC Golf Club

第49回 大阪印刷産業人ゴルフ大会

開催日: 令和4年11月7日(月)
マイナビABCチャンピオンシップの翌日で、最終日と同じピン位置です。
よってやむなく月曜開催となりますが、強烈な思い出をみんなで共有すべく奮ってご参加ください。

場所: ABCゴルフ倶楽部
〒673-1313 兵庫県加東市永福933-20 Tel 0795-47-1000

競技方法: 18ホールストロークプレー
ハンディキャップ(ダブルベリア) ※兼用カート・キャディ付き

定員: 40名(定員に達し次第締め切ります)

参加資格: 印刷・印刷関連産業人

参加費: 8,000円/人(賞品代・パーティー費を含む)
※プレー費(28,200円)、朝食代、昼食代、個人のお買い物については当日各自でお支払いください。

お問合せ先: 大阪府印刷工業組合(Tel 6353-3035 / FAX 6352-2360)

全青協 近畿ブロック協議会 開催のお知らせ

以下のとおり、近畿ブロック協議会を開催いたします。
今年度は、「本業を変えない、儲かりノベーション」と題して、収益多様化を目指すためのセミナーとワークショップを行います。皆様のご参加をお待ちしております。

2022.11.5(Sat)

13:00~17:00 ※懇親会の開催を予定しております。

場所/大阪印刷会館(予定)

イノベーションへのルートは1つではない。収益多様化への具体的事例とロジックを学ぶことで、ものづくり・もの売り企業の長年の商習慣から抜け出し、自社のイノベーションへのルートを探る。

問い合わせ先 大阪府印刷工業組合 事務局 TEL: (06) 6353-3035 FAX: (06) 6352-2360

Adobe 特別ライセンスプログラム ユーザーレビュー
固定費のコストダウンに貢献ー更新サポートも充実で安心しましたー

全印工連加盟47都道府県の印刷工業組合に所属する組合員企業のみが加入できる「Adobe Creative Cloud 全印工連 特別ライセンスプログラム(以下ALP)」。

2022年7月現在での加入本数は約800社約8,000本となっています。このコーナーでは、ALPに加入された企業の声を掲載いたします。

ALP加入企業:和光製版株式会社
 (担当:松田祥次統括部長)

①加入プラン

・コンプリートプラン…26本
 ・単体プラン…1本(ソフト名:Acrobat Pro)

②加入メリット

- 価格 最新のバージョンが使える
- 旧バージョンにも対応できる
- 創作力が高まった Adobeのサポートが受けられる 無料セミナーが受講できる
- その他

③加入経緯

今回ALPに加入した経緯ですが、ちよ

うど弊社のAdobeコンプリートプランが契約の更新時期でした。購入当初からお世話になっていた業者さんから更新の案内と見積もりが届きましたが、金額を確認するとよく分からない値上げがされていました。すぐに問い合わせをしてみました。契約期間が長く、そういうプランなのではないか?と腑に落ちませんでしたが、弊社にとってAdobeのソフトはなくてはならないものなので、仕方がなく更新手続きを始めていました。そんな時、大印工組の方から組合の特別プログラムがありますよ、と教えていただいたのがALPを知るきっかけでした。

それからさっそく見積もりをお願いすると、圧倒的にALPの方がお得でした。ランニングコストを考えるとこれはもうALPに乗り換える方向で、と思いましたが、管理者の私としては懸念材料もありました。それは、数十台もあるライセンスIDをすべて新規で設定し直さないといけ



ないのか?ということ、今までお付き合いのあった業者さんよりサポート面で劣るのではないか?ということでした。しかしそれはすぐに解決できました。ライセンス更新に関する問い合わせの時点で、レスポンスもよく丁寧に対応していただき、結果数十台あるライセンスIDもそのまま更新することができました。更新後も特に変わりなく、問い合わせには丁寧に回答してくださり、肝心のソフト自体も以前と変わりなく使用できているので、ALPにして本当によかったです。

全印工連 CSR認定 取得企業レポート

Vol.1

CSR **選ばれる会社へ～本質を理解し意識変革～**

(株)新聞印刷 制作部長 高乗 宏適

「CSR」、「SDGs」、「ESG」近年よく耳にするワードですが、全印工連 CSR認定を取得する以前は、自分でも内容を十分に理解しているとは言えませんでした。掲げている項目や目標はなんとなく

わかるのですが、「なぜ行のか?」「なぜ必要なのか?」「目的は?」その答えは曖昧なままでした。

当社ではパーパス(存在意義)を中心に2021年から本格的に社内改革を進

めており、今回CSR認定を取得することで見てきたのは社員一人ひとりの意識の変化だと感じます。

パーパスを根幹に自社の目指すべき方向性・未来を全社員一体となって考えていく、そのなかで個々の取り組みの本質を理解することは、上記の問いに対する答えにつながると思います。

一人ひとりが自ら考え、取り組む意味を「納得」し、それが全体に「浸透」していけば、おのずと「行動」にあらわれてくる。またそれは、会社で働くなかでのモチベーションアップにもつながる。このような取り組みを進めていくうえで大事なことだと気づかされました。

これからは、自社の信頼性や社会的責任をしっかりと示していくことが重要であり、それが選ばれる、選んでもらえる会社になる近道と信じています。





Adobe Creative Cloud

全印工連 特別ライセンスプログラム



新契約募集プラン・特別価格のご案内

2022年10月より申込受付開始予定

2011年に開始いたしました「全印工連特別ライセンスプログラム」は、本年で11年目を迎え、12月1日より、新契約(2022.12.1～2025.11.30)がスタートいたします。本年も一般流通価格より安価な全印工連組合員企業限定の特別価格でご提供いたしますので、ぜひこの機会に、お申込みの検討をお願いします。

コンプリートプラン

20種以上の Adobe Creative Cloud 全アプリケーションをご利用できます。



無料セミナーの拡充

実務者向けフォローアップ無料セミナーを回数を増やして隔月6回開催でお届けいたします!

マイページの開設

専用の「マイページ」で、見積・発注・契約内容の確認など各種お手続きがWEBサイト上でご利用可能になります!

- ▶参加資格: **全印工連加盟47都道府県印刷工業組合に所属する「組合員企業」**
(準組合員・賛助会員は対象外となります)
- ▶契約期間: **2022年12月1日より2025年11月30日まで(3年契約)**
途中解約、契約途中のプラン変更、契約ライセンス数の削減、返金はできません。
- ▶参加条件: **本プログラムに参加するためには、以下の諸条件についての同意が必要になります。**
 - ① 契約期間中は全印工連がサブスクリプション(期限付き使用权)の管理を行います。
 - ② 契約期間中に購入本数に対して使用する本数が減った場合(あるいは利用しなくなった場合)でも、**契約ライセンス数を減らすことはできません。**ただし、新規ライセンス数の追加購入は可能です。
 - ③ ご利用にあたっては、利用開始時に製品への認証のためAdobeID(メールアドレス形式)の作成、登録が必要になります。

※Adobe Creative Cloud(CC)は、一定期間の使用権を購入する、サブスクリプション(期限付き使用权)形式の製品です。



全日本印刷工業組合連合会

〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館4F TEL:03-3552-4571 FAX:03-3552-7727

<https://www.aj-pia.or.jp/>



SEMINAR

DDSS オンラインセミナー「考える力」

株式会社ヒューマンラボ プロ講師 細井 成氏

D.D.S.S.(デジタル・ドキュメント・サービス研究会)は、「考える力」をテーマに、プロ講師 細井成(ホソイジョウ)氏のオンラインセミナーを実施した。

細井氏は、慶應義塾大学卒業後、株式会社ヤマトマネキンへ入社し、上海事務所長として、中国全土・アジア各国にて事業拡大。グループ会社の代表取締役としてカフェや家具・雑貨店の経営に従事。株式会社リクルートにて、クーポンマガジン「ホットペッパー」編集長を経て、わーく・ラボ設立。プロ講師として企業研修、就職支援講座、社会人スクールにて年間100回以上登壇している。



「考える力」セミナー内容

VUCA(Volatility 変動性/Uncertainty 不確実性/Complexity 複雑性/Ambiguity 曖昧性)といわれる経済・企業などを取り巻く環境が激しく変化し、将来の予測が困難な時代において、我々は、これまで以上に「考える力」が求められます。

本来、「考える」とは、「自ら問いを立て、その答えを導き出すこと」であり、時には「既存の価値や思考法を壊していくこと」が求められます。しかしながら、多くの職場では、「いかに効率よく課題を遂行するかを、既存の枠組みを使って“考える”」ことしかできていない状況です。

課題解決のフレームワーク「What」「Why」「How」を使うと日々直面する課題は解決できますが、「自社のキャッチフレーズを考えてください」のように特定の枠組みが用意されていないものには思考が止まってしまいます。日常的に自問自答することが必要であり、既存の価値や思考方法に拘束されずに「考えること」が重要です。我々は、常日頃からロジックで考える習慣があり、何事にも枠をつけたがり、バイアスをかけて考えてしまいます。それではなかなか「アイデア」や「考え」は生まれません。

そもそも「アイデア」や「考え」はどこから来るのでしょうか。先人たちの言葉に「アイデアとは既存の要素の新しい組み合わせ以外の何物でもない」「クリエイティビティとは、ただ物事を結びつけることに過ぎない」とあります。何かと何かを組み合わせたり結びつけることから「アイデア」や「考え」が生まれます。その中心となる思考が「アナログシンキング」です。

ロジカルシンキング(論理/論理思考)は、筋道を立て、フレームワークで考えますが、アナログシンキング(想像/類推思考)は、類推し、既知を未知にあてはめて想像します(会員制のスポーツクラブの仕組みをもとに定額制の動画配信サービスをするなど)。ロジカルシンキングとアナログシンキング、すなわち論理と想像、具体化と抽象化を行き来しながらアイデアが醸成されます。巷にある既知の物事がすべてアイデアやイマジネーションの源になると考えれば、今起きていることをしっかり観察することは非常に有益です。

「考える力」を高める3つの視点は、①「無知の知」の視点「いまだに知らないことが膨大にあることを自覚すること」②メタの視点「自己の認知活動(知覚・情動・記憶・思考など)を客観的に捉え、見えていない領域の存在を認めること」③Whyの視点「そもそもの目的(上位目的)を考えて思考を繰り返す」ことです。

「愚者は経験に学び賢者は歴史に学ぶ」「巨人の肩の上に立つ」の言葉があるように、アイデアの源を「異業種交流」「遊び」「何か使えそうなひらめきや発想」「歴史や哲学」など既存の枠にとらわれない「遠い世界」から持ち込むことは「考える幅」を広げるためにも重要で、そのような知識や経験は進んで受容すべきです。

「論理は君をAからBへ到達させる。想像は君をどこにでも連れていく～アルベルト・アインシュタイン～」。「考える力」を備えることは、それほど難しくないのかもしれない。

(報告/D.D.S.S.事務局)

MOTOYA

ありがとう
100th
これからも皆様と共に

DXを味方に。 お手伝いするのはモトヤ。

2022年、モトヤは創業100周年を迎えます。
これからも、いつまでも、皆様と共に歩み続けるモトヤは、
モノづくりを超えた「コトづくり」のご提案を続けます。

印刷現場の環境改善を考える



そして、環境対応資材と
人材教育、人材派遣で
SDGsの九つのゴールの実現に
協力していきます。

詳しくは...



通信制 JAGAT指定校
DTPエキスパート認証試験対策講座
入学随時。どこでも、いつでも、繰り返し学習出来ます。
合格実績あるモトヤDTPスクール*合格者数約700名が運営。
通信制で初めて、唯一の(公)日本印刷技術協会指定講座。



人材を探している企業と仕事を探している人材の出逢いのサイト
M・JOB・N@VI
モトヤ人材派遣部 大阪 ☎(06)6261-1941
モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719
人材派遣業 業 27-030254 / 人材紹介業 27-030174



印刷のソリューションプロバイダー
株式会社 モトヤ
大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)
東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)
横浜・千葉・名古屋・京都・神戸・姫路・福岡

思い描く色に応え続けます。



大阪府品質管理推進認定企業
富士精版印刷株式会社
本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.06-6394-1181(代)
東京支店 〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町22番3号 TEL.044-434-3070
市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代才上377番1号 TEL.0795-85-1488
<https://www.fujiseihan.co.jp>

曇天のなか印刷産業人739名の冥福を祈る



印刷産業人物故者納骨塔が建立されたのは、国際石油資本5社が日本への原油供給約10%減を通知したことが発端となり起こった、第一次オイルショックと同年の昭和48(1973)年8月20日です。高野山大霊園の中でもひととき存在感を誇るこの納骨塔は、印刷業界全体の拠り所とされ、未来永劫の宿縁を結ぶことができるようにとの願いのもと建立され、今年で49回目の法要となりました。

この納骨塔には、印刷と印刷関連業界人は経営者・従業員(組合員企業の方)ど

なたでも納骨できるということは意外と知られていません。今年の新物故者は6名となり、全体で739名もの印刷業界の先人が安住されるようになりました。

当日は、いつ雨が降り出してもおかしくないような曇天でしたが、法要開始の11時30分には参列者124名が納骨塔に手を合わせるなか高野山青巖寺の副住職・高井知弘様を導師に高僧の方々が入場。厳かな雰囲気の中法要が開始されました。その後の浦久保理事長の追悼の辞では、「大阪印刷関連業界が今日あ

るの、物故された方々の偉大な功績によるものである」との感謝の意が述べられました。

納骨塔の側面や屋根のひび割れ、排水工事など、修理を重ねていますが、いずれは納骨塔全体の大規模修理を行う必要があります。今後も、この立派な納骨塔を維持し、この追悼法要を守り続けていくのが我々の責務だと感じました。

(広報渉外委員長 福山耕治)

【予告】第50回 慰霊祭・追悼法要:令和5(2023)年8月19日(土) 11時30分開始 予定

主催:大阪印刷関連団体協議会

マスターズ倶楽部の集い

この度、「長寿会」を改め「マスターズ倶楽部の集い」と名称を変更致しました。充実したおもてなしで、幅広い年長者の方々のご参加をお待ちしております。

日時/令和4年11月11日(金)
 時間/午前11:30~午後2:00(受付時間:午前11:00)
 場所/ホテル日航大阪 大阪メトロ御堂筋線・長堀鶴見緑地線「心斎橋駅」8号出口直結
 大阪市中央区西心斎橋1丁目3番3号 TEL 06-6244-1111(代)

式次第/1.長寿祈願 記念写真撮影
 2.懇親宴「会長挨拶・代表挨拶・祝宴・閉宴(午後1:30頃)」

対象者/満65歳以上の方(昭和32年11月11日以前にお生まれの方)
 参加費/お一人様 8,000円 ※11月7日(月)以降のキャンセルは、参加費をお支払いいただくこととなりますのでご了承ください。
 振込先/りそな銀行都島支店 普通196826 大阪印刷関連団体協議会

※アトラクション:浪曲師 春野 恵子氏



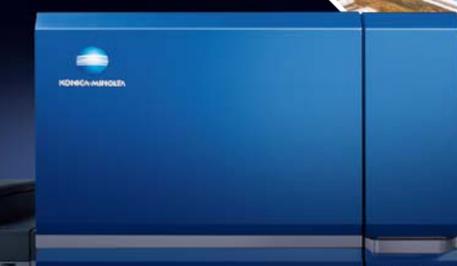
東京大学卒業後、「進め!電波少年」ケイコ先生としてデビュー。その後「救命病棟24時」などのドラマ、「養生堂」「ハウスのCM、「笑っていいとも」などのバラエティ番組、情報番組などに出演。2003年浅草・木馬亭で浪曲と出会い衝撃を受け、二代目春野百合子に弟子入りを決意。2003年7月入門。頭を丸坊主にして大阪に移り住み修業を重ね、2006年に初舞台。以降、全国各地で舞台を重ねながら演劇公演、TV・ラジオ番組などにも出演。咲くやこの花賞、関西元氣文化園賞、サクラヒメ表彰受賞。2014年にはNYでの公演を成功させ、同年に中国、ドイツでも公演。以降もイタリア、ブラジル、ロシア、アイルランド、モンゴルなど海外各地で公演を行う。NHKプレミアム池松壮亮主演「犬神家の一族」梅子役。「ぐっさん家」(東海テレビ制作)、ラジオ「浪花ともあれ浪曲さんまい」(ラジオ大阪)にレギュラー出演。東京新聞にエッセイ連載。公益社団法人浪曲親友協会理事。

●お申し込み・お問い合わせ:「マスターズ倶楽部の集い」担当/大喜多・宮田 TEL 06-6353-3035/FAX 06-6352-2360 ●申込締切:10月28日(金)

KONICA MINOLTA

Giving Shape to Ideas

ビジネス成功のため、
 ハイスピードかつ高い利便性で
 短納期を実現。価値を生み出す
 高生産ワークフローを創造します。



- 3,600dpi相当x2,400dpiの高解像度出力
- 色変動を最小限に抑える画像安定化&補正技術
- 月間デューティサイクル250万枚

効率化 EFFICIENCY

安定性 STABILITY

高生産性 HIGH PRODUCTIVITY

自動化 AUTOMATION

- A4: 140ppm、A3: 80ppmの高速出力
- 最大14,140枚の給紙容量
- インライン四方断裁によるフルブリード出力
- 印刷前と印刷中の色管理・表裏見当調整
- 印刷中の品質管理
- 適した用紙種類設定を判別

TRUE FLAGSHIP MODELS FOR HIGH-VOLUME PRODUCTION PRINTING

AccurioPress C14000/C12000

GOOD DESIGN AWARD 2020年度受賞

AccurioPress C14000/C12000は2020年度グッドデザイン賞を受賞しました。

※写真はC14000にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社 〒550-0005
 プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業5部 大阪府大阪市西区西本町2-3-10
 西本町インテスビル TEL.06-6110-0615

つながるプリントラボ
<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>



事業報告

本部

大青協定例会

7月5日(火) 18:00~

総務特別委員会

7月5日(火) 18:30~

近畿印刷工業会総会兼代表者会議



7月8日(金)
18:00~

広報渉外委員会

7月12日(火) 18:00~

顧問・相談役・参与会

7月13日(水) 12:00~

理事会

7月13日(水)
14:30~



生保損保連絡会議

7月14日(木) 17:00~

組織共済・支部サポート委員会

7月14日(木) 18:00~

事業承継委員会・経営トランス フォーム委員会合同開催

7月19日(火) 18:00~



地域共生委員会

7月19日(火) 18:30~

支部長会

7月20日(水) 19:00~

CSR推進委員会

7月25日(月)
18:00~



オフセット印刷作業技能検定実技試験

7月30日(土)・31日(日)

支部

5支部間合同懇親会

7月1日(金) 19:00~

北親支部 月例・役員会

7月7日(木) 11:30~

東和支部 三役会

7月8日(金) 18:30~

福島支部 三役会

7月12日(火) 18:30~

八尾南支部 ビアパーティー

7月15日(金) 18:00~

天親支部 工場見学会

7月22日(金) 13:30~

東支部 ビアパーティー

7月29日(金)



東和支部 三役会

7月29日(金) 18:30~

事業予定

本部

本木祭

9月2日(金) 11:00~ 四天王寺境内

大青協定例会

9月6日(火) 17:30~

広報渉外委員会

9月12日(月) 18:00~ 大阪印刷会館

総務特別委員会

9月13日(火) 18:30~ 大阪印刷会館

組織共済・支部サポート委員会

9月15日(木) 18:00~ 大阪印刷会館

経営トランスフォーム委員会・ 事業承継委員会合同開催

9月16日(金) 18:00~ 大阪印刷会館

地域共生委員会

9月27日(火) 18:30~ 大阪印刷会館

MUDテクニカルセミナー③

9月28日(水) 10:00~ 大阪印刷会館

全印工連フォーラム(愛知)

9月30日(金)

大青協定例会

10月4日(火) 17:30~

支部

東和支部 三役・役員会

9月1日(木) 18:00~ 大阪産業創造館

天親支部 班長会議

9月2日(金) 13:00~ 天王殿

北親支部 月例・役員会

9月8日(木) 11:30~ ホテル阪急インターナショナル

八尾南支部 定例会

9月21日(水)

東大阪支部 懇親会

9月23日(金・祝) 10:00~

※記載の事業予定については、変更もしくは中止になる場合があります。 ※開催場所・時間等の記載のないものは未定です。

INFORMATION

【移転】

■大興印刷(天親支部) 令和4年8月23日から以下に移転
大阪市港区弁天1丁目2番1号 大阪ペイタワーオフィス16階
TEL:06-6577-2205 FAX:06-6577-2207

【訃報】

■守屋撰二氏(東支部) 東和工業印刷(株) 前代表者
2022年3月11日死去 89歳

著名営業案内

(順不同)

昌和印刷(株) 平野区瓜破南 2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072	寿印刷(株) 西淀川区歌島 1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840	青葉印刷(株) 都島区中野町 2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	田中手帳(株) 住之江区平林南 1-2-52 TEL.6681-8648 FAX.6681-0058
富士精版印刷(株) 淀川区西宮原 2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	(株) ケーエスアイ 西成区南津守 7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	白石封筒工業(株) 東大阪市高井田中 4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028	キハラ工芸(株) 中央区内淡路町 2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958
ウエノ(株) 淀川区西中島 7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557	(株) 一心社 天王寺区大道 1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970	サン美術印刷(株) 東成区東今里 2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	(株) 美生社 西成区出城 1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176
カキモト化工(株) 門真市月出町 9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248	レスター工業(株) 中央区糸屋町 2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大興印刷(株) 大阪市中央区常盤町 1-2-13 TEL.4794-0086 FAX.4794-0087 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町 4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	(株) フリーテック 天王寺区寺田町 1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424
マツモト(株) 中央区上町 1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292	(株) NPCコーポレーション 北区天満 1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479	岩岡印刷(株) 住之江区中加賀屋 4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	内外インキ製造(株) 福島区海老江 8-10-1 TEL.6458-1161 FAX.6458-3808
NIKKO 日広株式会社 八尾市若林町2丁目127番地 TEL:072-948-1151(代)			

たゆまぬ研究と品質管理で
高品質な製品をお届けします

高性能UV印刷用インキローラー
アバントUVシリーズ

ゴムローラーのインキ転移性とゴム劣化性を従来品より大幅に改善することにより、高品質な印刷物が安定して得られます。また長期間使用できますのでコスト削減も可能です。

株式会社 加賀ローラー製作所
本社 / 大阪市生野区中川5-3-13 TEL(06)6751-1121
URL <http://www.katsura-roller.co.jp>

NEW パワーゾール NH40 最新の洗浄成分の配合により、従来の
消法非該当洗浄剤に比べて溶解力
を大幅に向上しました。(当社比)

★消法非該当★
★有機則非該当★
★PRTR 法非該当★

2 超低臭で部材にやさしく、適度な乾燥
性で自動洗浄にも適しています。
3 消法非該当により危険物倉庫での
保管は不要です。

NEW 色替え及び仕上洗浄剤
GLAZE CLEANER グレーズクリーナー

▶色替え洗浄に最適なグレーズ除去液 ▶特殊乳化剤の効果で処理後の洗浄が簡単
▶ローラーを停止しなくても使用できる高粘度液体
▶軟質微粒子とエマルジョンでグレーズを強力に除去

お問い合わせは **ウエノ株式会社** 製造元
Tel: 06-6301-1555 **上野化学工業株式会社**

無料! 各種相談のご案内

大阪印刷会館にて開催

予約制 オンラインもOK
(Zoom対応)

お申し込み・お問い合わせ
大印工組事務局

TEL.06-6353-3035
info@osaka-pia.or.jp

●労務相談(10:00~12:00、13:00~16:00)
50分/1人、先着5名/各開催日
申込締切:開催日の1週間前

●税務・法律相談(13:00~17:00)
60分/1人、先着4名/各開催日
申込締切:開催日の2日前

労務
相談

労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。

9/9(金)、9/30(金)、10/6(木)
【ストレスチェックについて】【残業時間】【就業規則】等

税務
相談

税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。

9/9(金)、10/14(金)、11/11(金)
【消費税】【税金】等

法律
相談

法律顧問の河端直先生にご相談ください。

9/21(水)、10/19(水)、11/16(水)
【著作権】【著作権】【事業承継・廃業支援】等

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により開催を中止させていただく場合があります。

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。



日本製紙株式会社

東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com



heart

抗菌・抗ウイルスの
名刺と封筒を
ご用意しています

対面での名刺交換、資料の手渡しや
郵送でも安心してお使いいただけます



詳しくは当社ホームページをご覧ください
印刷用のAg+マークもご用意しております

Ag+ 銀イオンのチカラで
細菌やウイルスの増殖を抑えます

DTK 印刷関連機械を売るなら"DAITSU"へ!!

遊休機械を現金にて高価買取致します!
買取が出来ない機械につきましても、ご希望にあわせて
処分も可能ですのでお気軽にご相談下さい。

《買取査定 対象機械》
オフセット印刷機/シール印刷機/フォーム印刷機
CTP/断裁機/製本機/トムソン機/製袋機 など



大通機械販売株式会社 〒577-0012
大阪府東大阪市長田東 2-1-33
TEL.06-6747-3561 FAX.06-6747-3591 MAIL:e-mail@daitso-m.co.jp

www.daitso-m.co.jp

今月号の
用紙

シルバーダイヤS

(塗工紙・104.7g/m² AY(57.5)) (表紙・本文とも)

当社A2マットコート紙の関西以西限定銘柄です。伝統技術と長年の経験を継承し、お客様の
声を取り入れながら造り上げた、西日本で最も品質に定評のあるマットコート紙です。

用紙提供: 日本製紙(株) 関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

デザイン・制作:(有)ティーズ/印刷:(株)ハラタ

FUJIFILM
Value from Innovation

完全無処理300%*増。

富士フィルムの完全無処理CTPをテストした95%*が
切り替えを決定し、続々と導入が進んでいます。

しかし、さまざまな理由で導入に至らなかったお客さまが5%いらっしゃることも、また事実。
富士フィルムでは、この課題を真摯に受け止め、さらなるサポート体制の強化に取り組んでいきます。

*当社比較および調べ

NEVER
STOP

完全無処理の時代は、富士フィルムがつくる。

SUPERIA 完全無処理CTPプレート

■完全無処理プレートを導入されたお客さまの声をご紹介します。

FFGS 無処理



富士フィルム グローバル グラフィック システムズ株式会社

FUJIFILM
Value from Innovation

Revoria™

Revoria™ (レヴォリア)は
富士フィルムビジネスイノベーションによる
プロダクション・プリンティング・ソリューションの
ブランドです。

わたしたち富士フィルムビジネスイノベーションは、
皆様と共にプリントビジネスの可能性を広げ、
富士フィルムグループの一員として
真に価値ある製品やサービスの創出に貢献します。

富士フィルム ビジネス イノベーション株式会社 <http://fujifilm.com/fb>

FUJIFILM、および FUJIFILM ロゴは、富士フィルム株式会社の登録商標または商標です。
Revoria、Revoria ロゴ、Revoria Press、Revoria Flow、および Revoria One は富士フィルムビジネスイノベーション株式会社の登録商標または商標です。